全引連ニュース
旅立ち 引きこもり
NPO法人（内閣府認証）全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）代表 奥山 雅久
第44号 発行日 平成20年5月3日 〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町1-3-3
（隔月発刊）FAX 048-758-5705 ホームページ http://www.khj-h.com

予告 第4回全代研（全国代表者研修会議）
広島大会
日時 平成20年11月29～30日

会場 広島県健康福祉センター
宿泊
懇親交流会場 KKRホテル広島
テーマ 引きこもりへの国の施策に向けて

民主党「引きこもり施策作業チーム」創設
『厚労省引きこもり関連施策推進チーム』に続き

昨年来の「厚労省引きこもり関連施策推進チーム」の創設に呼応し、今四月九日に立法府の国会に民主党「引きこもり施策作業チーム」が創設された。

全引連KHJはこの創設会議に於いて、引きこもりが平均年齢30歳を超えてしまった困窮の現状を訴え、先の広島での全国幹事会で採択された全国の家族のニーズを集約した「要望書」十項目を提出した。

施策の実現化には、今後数年の我々家族の結束と行動にかかっている。

民主党「引きこもり施策作業チーム」の創設会議で実情を訴える奥山代表たち

要望書

平成20年4月9日

民主党「引きこもり施策作業チーム」
座長 櫻井 充様

NPO法人（内閣府認証）
全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）
理事長 奥山 雅久 理事会 全国幹事会

記

今や百万人を越える引きこもり当事者の平均年齢が30歳を超えてしまいました。

にもかかわらず困窮閉塞しきった引きこもり当事者とその家族へは、何ら国家的施策の遂行と予算組みがなされておらず、事態は深刻度を増し、親殺しや自殺や餓死や棄民化が始まり出しております。

この国の次世代問題としての社会共有の喫緊の重要案件として、国会に於ける当該案件への施策推進と立法府としての発議を是非お願い申し上げます。

■引きこもり施策への家族会 からの提言

◆要望事項

❶ 精神保健福祉法の拡大適用 か、引きこもり支援法の創設
❷「引きこもり外来」の県ごと の創設
❸ 引きこもり総合支援センターの創設（チーム医療体制等）
❹ 専門家の研修育成（引きこもり対応の医師、カウンセラー、社会保健福祉士、保健師、心理士、看護士、訪問支援員 等）
❺ 引きこもりのタイプ別対策
・非病理と病理の弁別対応を
・さらに病理別対策の推進
❻ カウンセリングへの保険の適用
❼ 長期重篤な当事者へは福祉介護保険の対策を
例えばICF的「生活機能障害」の認定運用を（例、暦20年以上45歳以上、親無しか片親75歳以上で）
❽ 中間施設への助成、家族会の役割への理解と支援を
❾ 厚労省「引きこもり関連施策推進チーム」に家族会からも委員の採用
◆ これらの施策を遂行する「引きこもり対策課」等の創設
以上

本機関誌は、全会員及び、関係国会議員、厚生労働省、文部科学省、地方自治体の担当課、更にマスメディア、専門家やその他の関係者に配布送付されます。

引きこもり支援 自治体の動き

東京都 平成20年度予算に、まず2億円計上

本人や保護者を支援する「セーフティネット」等予防への特化、家族に対する「対策マニュアル」の作成等の若者自立支援費として08年度に2億円を計上。

愛知県 知事マニフェストに基づき3月19日「愛知県の引きこもり対策の推進について」を取りまとめた

愛知県は昨年度ひきこもり対策を検討するため、専門家や民間団体で構成される「愛知県ひきこもり対策検討会議」を推進し、これをまとめた。
http://www.pref.aichi.jp/0000014850.html

地区会便り
社会参加プロセス2題
KHJ徳島県「つばめの会」と連携の自助グループ（若者の居場所）

❶ 正月は寝正月を満喫しました。たくさん寝たのでだんだんあきてきて、もうこれ以上ねむれなーい。ぐらい寝ました。そこで。フリースクール阿波風月庵の林さんに頼んでスタッフ助手にして貰いました。体力作りを今年の目標にしているので丁度いいし、この機会にゆっくり訓練しようと思います。

出かける機会が増えてきたので、今の自分をどれくらいコントロールできるか、試してみようと思います。心身共にバランスが悪い自分なんで、良い体験になるでしょう…たぶん（汗）

低いハードルをたくさん作って、一つ一つ飛び越えていくのが私流。一つ飛ぶごとに自分をたくさんほめることにしてます。失敗したらしたで次はどうするか対策を立てることができるのでいいのです。どこまでもマイペースを追い求めたい。それもこれも仲間がいて、支援者の方あってのことです。ありがたいありがたい（ECO）

こもりのち晴れ どないしょーん

❷ 新しいアルバイトに着いて2ヶ月目を迎える事ができた。今度の仕事場は普通の職場、自分の状態に合わせたり、ゆっくりはできない。朝早く起きる。

普通の人達と同じ条件の中で働く。ハードルが高くて、自信がなくてずっとコンプレックスを抱いていた事に挑戦しうになった。けれど。前日（初日の）が一番ゆううつだった。

眠れない、だけど最初は仕事をする事のみに集中した。

とにかく、最初は仕事をする事のみ集中した。

人間関係も不安に思ったり、もっと早く慣れなくては、と思うけれど、とにかくミスをなくす事を目標に、つばめの会の友達に話を聞いて貰いながら、1ヶ月は絶対辞めるまい、と決めていた。

最初は一週間が終わると眠くてしょうがなかった。こんなのでやっていけるだろうかと不安になり、泣きたい気持を週末まで抑えていたので、休みの日に泣く事にした。

もし、雇う方に何か不都合に思われたら、首にされるかもしれない、と思った。

こんなに不安で辛い、明日にはまた笑顔で出勤しなければならないなんて？と苦しく思う事あったが、やっと職場の人の顔も見慣れてきた。話もほんのちょっぴりしづつできるようになった。けれど私は、時給のみだ。

一人で自活することはできない額だ。だから正社員の人よりも楽な面もある・・・。

これからどうするか、考えなければ。（C）

HP：http://page.freett.com/harekumo/index.htm

月例会に参加して気を楽にしたり情報交換しませんか

特定非営利活動法人（内閣府認証）全国引きこもりKHJ親の会（家族会連合会）

☆親の会（月例会）問い合わせ先（北海道～沖縄）

42支部6,410家族と14の準地区会で7,920家族

○全引連KHJ本部（全国） NPO法人
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町1-3-3 らうんじ内 FAX 048-758-5705 奥山 雅久
○KHJ埼玉「けやきの会」（埼玉県、群馬県）
〒336-0026 さいたま市南区辻4-221-9 TEL・FAX 048-710-7385 黒澤 伸子
○KHJ東東京「楽の会」（東京都、）
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-4-4 TEL 03-3918-0655 FAX 03-3918-7873 池田 佳世
○KHJ西東京「萌の会」（東京都、）
〒167-0051 東京都杉並区荻窪1-19-4 FAX 03-5397-5372 井手 登 井手 宏
○グループ コスモス（東京都等） TEL・FAX 03-3728-4488
〒145-0066 東京都大田区南雪谷2-11-5 石尾 瑛子
○KHJ東海なでしこの会（愛知県、三重県、岐阜県等） NPO法人
〒483-8337 愛知県江南市藤ヶ丘4-1-1 江南団地78-106 FAX 0587-52-4511 伊藤 進
○名古屋オレンジの会（愛知県、三重県、岐阜県、近隣県） NPO法人
〒453-0015 名古屋市中村区椿町19-7 チサンマンション椿町304 TEL・FAX 052-459-5116 鈴木美登里
○KHJ北陸会（石川県、福井県）例会会場 石川県金沢市県立女性センター
〒924-0024 石川県白山市北安田町1381 事務局
○とやま大地の会 TEL 090-3768-1733・FAX 076-429-5886
〒939-2455 富山県富山市八尾町大玉生秋「野良里」内 井波 純子
○京都オレンジの会（京都府、奈良県、等）TEL・FAX 075-752-0189 NPO法人
〒605-0028 京都市東山区三条通大橋東六丁目分木町74-3（2F） 稲垣 緑
○KHJ「つばさ友の会」大阪 TEL・FAX 072-844-2423 NPO法人
〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-3-1 マインドビル1F 事務局
○大坂「虹の会」
〒614-8366 大坂府高石市羽衣2-4-20 石神記念医学研究所内 原 治子
○神戸オレンジの会（兵庫県、） NPO法人
〒652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通4-2-22 TEL 078-515-8060 松井 勝也
○情報センターふきのとう姫路（兵庫県） TEL 090-5046-7134 FAX 0792-24-5259
〒670-0896 兵庫県姫路市上大野1-11-6 櫛橋 行雄
○KHJ福岡県「楠の会」（福岡、佐賀、長崎）TEL 090-8222-7403
〒815-0034 福岡県福岡市南区南大橋1-17-2 092-511-1098 吉村 文恵
○KHJ高知県親の会「やいろ鳥」の会 TEL・Fax 0887-55-1255
〒781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東1-33 竹中あおい
○岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」家族会（岩手県、等） NPO法人
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町19-8 TEL 019-605-8632 FAX 605-8633 三宅 均
○KHJ宮崎県「楠の会」 TEL・FAX 0985(31) 1375
〒880-0001 宮崎県宮崎市橘通り1-4-3 井上ビル2F 植田美紀子
○KHJ宮城県「タオ」TEL・FAX 022-293-8355 NPO法人
〒983-0851 宮城県仙台市宮城野区榴ヶ岡5番 みやぎNPOプラザ内 佐藤 傑
○KHJにいがた「秋桜の会」TEL 090-4017-2889 NPO法人
〒950-0167 新潟県新潟市江南区五月町1-2-9 三膳 克弥
○KHJ熊本県「楠の会」（熊本、佐賀県、長崎県）
〒860-0072 熊本県熊本市花園7-2435-12 TEL／FAX 096-324-3068 武井 敬蔵

☆各サークルの月例会（月1回）の役割 ○同じ境遇の親同志での心おきない話し会い。自分達だけが引きこもり（すがり付、とり付）で苦しんでいるのではない、仲間が居るのだという実感。孤立感からの脱却→親の心の癒し→本人の言いつくせぬ気持（心）に対応でき る良好循環へ ○問題に対する情報の交換（施設、専門医、カウンセリング、薬等の）○先輩会員の沢山の例を知る今後の自分達のこの問題に対する対応、心構えをつくってゆく
☆引きこもりKHJ親の会の役割 ○情報の収集と検証（医療施設、専門機関、専門家、各種行政、マスコミ）○不登校→引きこもり→すがり付→とり付の流れを、早い段階で対応すべく世間に警鐘をならしてゆく
○他県の同じ趣旨の会を立ち上げたり連携をとってゆく→全国組織化○行政の対応や支援、制度化の対応を求めてゆく⇔（社会問題を起こしたり、本人の生涯に渡る永い状況は一家庭の対応を越えている）
○抜本的施設、「若者の居場所」「グループホーム」の設立と公的助成を

○KHJ青森県「アップルの会」TEL／FAX 0178-88-5297 事務局長
〒039-1212 青森県三戸郡階上町蒼前西5-9-1634 サンハウス内 川村 克彦
○KHJ岡山県「きびの会」TEL・FAX 0868-23-3294
〒708-0821 岡山県津山市野介代526-30 川島 カイ三
○KHJ広島県「もみじの会」TEL・FAX 082-567-7740（平日090-8060-0054前川）
〒732-0056 広島県広島市東区上大須賀町1-6-701 藤岡 清人
○KHJ鹿児島県「楠の会」TEL・FAX 0993-38-0320 自宅TEL 0993-38-1421
〒891-0704 鹿児島県揖宿郡頴娃町別府1243 福留 順一
○KHJ静岡県「いっぷく会」 TEL・FAX 054-245-0766
〒420-0884 静岡県静岡市大岩本町25-2 中津川舜美
○KHJ香川県（四国）「オリーブの会」TEL・FAX 087-843-9877 NPO法人
〒761-0104 香川県高松市高松町2574-9 川井 富枝
○山形県「サークル あすなろ」 TEL 0238-23-4909 FAX 0238-28-3450
〒992-0026 山形県米沢市東3-6-31 伊藤 正俊
○KHJ福島県 TEL 024-944-0750 FAX 024-943-1686
〒963-8813 福島県郡山市芳賀2-21-10 矢吹 孝志
○「いばらきの会」 FAX 0297-42-7751
〒300-2706 茨城県常総市新石下4503-1 朋友内 菊地 芳明
○KHJ北海道「はまなす」 TEL・FAX 011-631-0981
〒064-0824 北海道札幌市中央区北四条西26丁目3-2 田中 敦
○KHJ栃木県「ベリー会」TEL 090--4247--2829
〒329-1105 栃木県河内郡河内町中岡本4077 斉藤三枝子
○KHJ神奈川県「虹の会」TEL／FAX 045-823-5464
〒244-0814 神奈川県横浜市戸塚区南舞岡4-5-16 鈴木 豊年
○KHJ徳島県「つばめの会」 TEL 090-7620-4625 TEL・FAX 0883-24-0507
〒776-0014 徳島県吉野川市鴨島町知恵島372-6 高橋 浩爾
○KHJ千葉県「なの花会」 TEL 090-8491-0971 NPO法人
〒267-0055 千葉県千葉市緑区越智町1701-275 藤江 幹子
○ 秋田県「かだれ会」 TEL 0185-72-4133 FAX 0185-72-4134
〒018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢1-2 長信田の森心療クリニック（暫定）
○KHJ山口県「きらら会」TEL・FAX 0836-88-2681
〒756-0862 山口県山陽小野田市須恵西2471-1 小林 攻
○滋賀県「グッドハート」 TEL・FAX 077-561-8759 NPO法人
〒525-0034 滋賀県草津市草津2-5-12-402 加藤 日出子
○沖縄県 TEL 098-888-1443 FAX 098-888-1710 兼浜 保佳
〒901-1104 沖縄県南風原町字宮平212-3 沖縄県精神福祉センター相談課（暫定）
○KHJ大分県「大分若者自立支援の会ステップ」 TEL 090-1163-8582 NPO法人
〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上3604-14 松本 太郎
○KHJ愛媛県「こまどり」の会 TEL・FAX 089-962-3946
〒791-2133 愛媛県伊予郡砥部町五本松212 澤田 和廣

社会不安障害（SAD）勉強会第３次講師派遣募集

過去 20 数都府県での SAD 勉強会の多くが大きめの会場でも満席となる！

KHJ 北海道「はまなす」の社会不安障害（SAD）勉強会
KHJ 本部後援　2008・3・22

22日（土）「かでる2・7」において、「はまなす」定例学習会として、南平岸内科クリニック院長・医学博士の野呂浩史氏を招いた「社会不安障害と社会的ひきこもり」に関する講演会を開催した。新聞報道等により約１００名の参加者があり、ひきこもりに悩む保護者や当事者・経験者らが耳を傾けた。

講演では、野呂氏がＳＡＤとそれに関連する精神疾患の話題を詳細に提供、日常生活上、不安を強く感じながらも治療場面に参加するのに時間を要するデータを紹介し、できるだけ早期に社会不安障害に気づき治療を開始する必要性を認識した。また講演では、不安障害の発症が乳幼児期から青年期に至るライフサイクルの中で手を変え品を変えごとく疾病が変化し現われていくことや、ＳＡＤと対人恐怖の違いについては図式を用いて解説するなど大変わかりやすい内容に目が引かれた。

またＳＳＲＩなどの薬物治療の解説と共に、主任・臨床心理士の荒川和歌子氏らが出演した認知行動療法や緊張を解きほぐすリラクゼーショントレーニングなどをＤＶＤによって紹介し、参加者のなかにはその場で実演しているものも見られた。

最後に森田療法から見たひきこもりについて説明し、ひきこもり者の日常生活上の心構えなどをご教示してもらった。その中で掃除をする意味を理解した。また外見上弱々しく見える、ひきこもり者が実は内面的に欲望が持たされており、それがある意味彼らを苦しめているという指摘は的を得た心のありようと感じた。

野呂氏の誠実で丹念に準備したスライドと資料、そして豊富な臨床経験からの講演は私たち保護者や一般人にとって大変参考になるものであった。心からお礼申し上げたい。

引きこもり 平均年齢 30 歳超す

毎日新聞４月 10 日付け夕刊「社会面」より

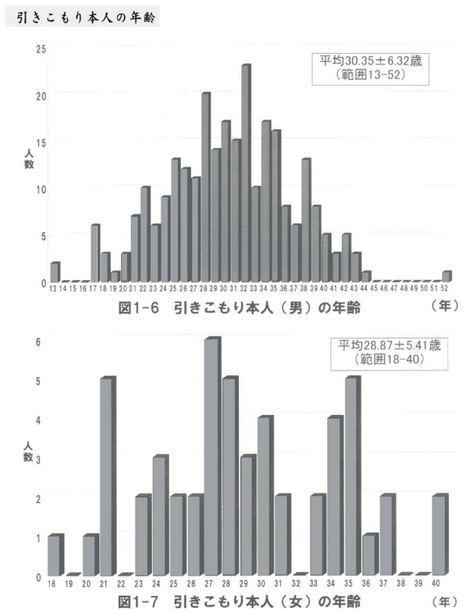

図1-6　引きこもり本人（男）の年齢

図1-7　引きこもり本人（女）の年齢

全国引きこもりＫＨＪ親の会（奥山雅久代表）の会員を対象に毎年行われている調査で、引きこもり状態にある人の平均年齢が初めて30歳を超えたことが分かった。新たに引きこもりとなる若年層がいる一方で、長期間にわたり引きこもりから抜け出せない30～40代の層が確実に増えている実態が浮き彫りになった。

境泉洋・徳島大学准教授らが、会員を対象に07年11月～08年1月、記入方式でアンケートし、３３１人の回答を分析した。

それによると、引きこもり本人の平均年齢は30・12歳で、男女別では男性30・35歳、女性は28・87歳。最年少は13歳、最年長は52歳で、引きこもり期間は平均8・95年、最長は25年だった。

同会の会員を対象とする調査は02年から毎年行われており、平均年齢は02年が26・6歳、前回調査の06年は29・6歳で、上昇を続けている。親の高齢化も進んでいる。平均年齢は父親が63・23歳、母親が58・28歳だった。

「親の会」331 人調査　最年長は 52 歳、目立つ「長期化」

「家族から見て引きこもり本人が要望している支援は何か」という問いでは、「経済的支援」が最も多く50％以上で、「カウンセリング」や「医師の診断」を上回った。自由記入欄には、「安心して死ねる体制を整えてほしい」「社会保障制度を確立してほしい」など自身の死後を不安視する声が目立った。

奥山代表は「本人と親の不安が家庭の破たんにつながり、親殺しや心中、自殺などの最悪な事態が出始めている。何らかのセーフティネットがあれば、安心感にもつながる」と訴えている。

同会では、ファックス（048・758・5705）で相談を受け付けている。【市川明代】

受付　好評につき今期 20 年度も第３次受付
〔月例会講師の紹介〕

全国地区会へ講師派遣事業

引きこもり者の多くに内在合併している。

（ＳＡＤ社会不安障害（恐怖）の対応
臨床医師を月例会講師として派遣）

・講師謝礼金は基本的に KHJ 本部負担
・**申込は KHJ 本部へ**　FAX 048-758-5705
（2～3ヶ月先の月例会、日時、会場を確定してお申込み下さい、講師の地元 SAD 対応医師は本部で紹介致します）

ありがとうございます・19 年度寄付・助成・委託一覧

（寄　付）		（助　成）		（委　託）
佐藤英 様	3万円	三井住友海上火災 様	5万円	埼玉県訪問サポート事業委託 1,858,000 円
近藤正隆 様	3万円	三井住友海上火災 スマイルハートクラブ様	5万円	
佐藤幸二・サチ子様	5万円			
大巻ちまき 様	10万円	収入の（29.5％）		埼玉県ひきこもり支援員養成講座委託 1,500,000 円
（株）シンクプロジェクト 様	10万円	（バナー広告）		
（株）ウィザス 様	60万円			
Ａ社 様	240万円	高野山真言宗本山	24万円	
その他寄付計	49,100円	収入の（2％）		収入の（28.6％）

各地各地区会の周年行事テーマ「現実的厳しさ」増す

■ KHJ 千葉県「なの花会」設立４周年〔３月８日〕
テーマ　「高齢化していくこれからのひきこもり対応」
斉藤環氏（精神科医師）
ー改めて考える親子関係・就労・福祉ー

■ KHJ 東東京「楽の会」設立６周年〔３月 22 日〕
講演「ひきこもりの家族に送る母としての声援」
菅伸子氏（菅直人夫人）
シンポジウム「親が死んだら孤立死しないために今しておくこと」
・現状の後見人制度はつかえるのか
社団法人青少年健康センター家族会代表
木村　徹　氏
・生活保護の申請と留意点、及びどの様に自立支援していくのか
NPO 法人自立サポートセンター「もやい」富樫　匡孝 氏
・障害者年金はどのような時に適用されるのか
ハートウッド　小柳津　匠 氏

社会不安障害総合情報サイト
SADとは"Social Anxiety Disorder"の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことです。
SAD NET
人前で話したり、食べたり、、書いたりしようとすると、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いのです。
・おおよその SAD（社会不安障害）をチェック可
・どこへ行けば治療して貰えるの？
全国2500ヶ所の SAD 対応病院が検索できます。
社会不安障害の総合情報サイト
URL：http://www.sad-net.jp/

本体　￥1000　新風舎

新「困った子」ほどすばらしい
ベテラン・ママさんカウンセラーとっておきの＋50の知恵　親子がうまくいく（簡単）
池田 佳世（単行本－2007／10）
￥1575（税込）
ハート出版

専門医が示す回復への10ステップ
￥1500（税別）　ハート出版
人生はいつからでも「スタート」直る手だてはある。希望はある。
著者：中垣内正和（精神科医）

ひきこもりサポートナビ
当会の共同主宰ひきこもりサポートナビ（主宰の㈱シンクプロジェクト）が主要メディアで紹介され会員が急増中。
URL：www.hikikomori-navi.com

ルポ「ひきこもり」
価格８００円
行き詰まり、混迷を深める時代の狭間において、何とか活路を見出したいと願う方々に、問題の本質的な解決の方向を提言する書として本書をお薦めします。
推薦のことば　精神科医・医学博士　中垣内正和
FAX０４８（７５８）５７０５

FAX 048(758)5705

無　料
引きこもり電話相談
☎ 03-5319-1430
火・木・土 PM1:00～5:00
第４土曜・祭日休み
KHJ東 東京「楽の会」

沖縄県
若者自立塾
社団法人 日本青少年育成協会
http://www.jyda.jp/

各位様　年会費・協賛金　納入のご案内　NPO 法人全国引きこもり KHJ 親の会本部
・年会費
・協賛金　の納入のご案内　一口 3,000 円（平成 20 年４月～ 21 年３月まで）分
〈送金お振込先〉❶ 同封の払込取扱票（郵便局で）
❷ 銀行振込 埼玉りそな銀行（七里（ななさと）支店）普通預金、口座 3749884 引きこもり KHJ 親の会 代表 奥山 雅久（オクヤママサヒサ）
❸ 現金書留〒 339-0057　埼玉県さいたま市岩槻区本町 1-3-3　奥山 雅久

菅　伸子 氏